



SOKA University

Discover your potential  
自分力の発見

# 2024年度

## 総合型選抜 PASCAL入試 入学試験要項

**出願方法、入試制度、入学手続き等について**

**創価大学アドミッションズセンター**

TEL : 042-691-4617 平日9:30~17:00、土曜日9:30~12:00 ※日曜祝日、年末年始は除く

Mail : nyushi@soka.ac.jp

**出願書類に不備があった場合、下記の専用窓口からご連絡します。**

**創価大学入試受付センター**

TEL : 03-6738-9287 ※専用窓口は、不備書類対応専用のため、その他のお問い合わせは、上記のアドミッションズセンターにご連絡ください。

# 目次

---

■ 教育研究上の目的および基本ポリシー	3
■ 出願資格	4
・ 募集人員	4
・ 出願資格	4
・ 受験上の配慮が必要な方	5
・ PASCAL入試選考趣旨	6
・ PASCAL第一次選考における各学部の評価の視点	7
・ 選考方法	9
・ 入学試験日程等	11
■ 受験日（第二次選考）の注意事項	12
・ 第二次選考について	12
・ 受験票について	12
・ 第二次選考受験上の注意	13
・ 第一次選考合格者に対しての通信環境テストについて	14
・ 不正行為について	14
■ 出願書類	15
・ 出願書類	15
・ 外部英語検定試験の証明書類・提出方法について	17
■ 出願方法・入学検定料	18
・ 入学検定料	18
・ 出願手続きの方法	18
■ 合格発表について	19
・ 合格発表の方法	19
・ 合格案内サービスについて	19
■ 入学手続きについて	20
・ 入学手続き（スケジュール）	20
・ 入学前教育プログラムについて	20
■ 入学・学費・諸費	21

# 教育研究上の目的および基本ポリシー（全入試共通）

---

教育研究上の目的および基本ポリシー掲載のWEBページ

<https://www.soka.ac.jp/department/policy/>

1. 創価大学の理念・目的（建学の精神）
2. 創価大学の教育目標（人材育成方針）
3. 創価大学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）
4. 創価大学のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）
5. 創価大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）
6. 創価大学のアセスメント・ポリシー
7. 創価大学の学士課程共通科目編成方針
8. 各学部における目的および基本ポリシー

- [経済学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/>
- [経営学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/) [https://www.soka.ac.jp/department/policy/business\\_administration/](https://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/)
- [法学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/law/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/law/>
- [文学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/>
- [教育学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/education/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/education/>
- [理工学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/>
- [看護学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/nursing/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/nursing/>
- [国際教養学部](https://www.soka.ac.jp/department/policy/international/) <https://www.soka.ac.jp/department/policy/international/>

# 出願資格

## 募集人員

経済学部経済学科	21名	経営学部経営学科	21名	法学部法律学科	28名
文学部人間学科	40名	教育学部教育学科	9名	教育学部児童教育学科	11名
理工学部情報システム工学科	10名	理工学部共生創造理工学科	10名		
看護学部看護学科	10名	国際教養学部国際教養学科	8名		

※1学科専願とする。

※合格にふさわしい成績の志願者がいないと判断した場合は募集人員どおりの合格者を決定しない場合がある。

## 出願資格

次の(1)～(4)の条件を満たしている者。ただし、国際教養学部志願者は(5)も条件となる。

(1) 本学入学への強い意志を持ち、本学を第一志望とする(合格した場合は必ず入学する)者。

(2) 次のア.～エ.いずれかの条件を満たす者。

ア. 高等学校または中等教育学校を2024年3月卒業見込み及び2023年3月卒業(卒業後1年以内)の者。もしくは高等専門学校第3学年を2024年3月修了見込み及び2023年3月修了(修了後1年以内)の者。

ただし、創価高校および、関西創価高校の場合は、2023年3月卒業の者に限る。

イ. 特別支援学校の高等部を2024年3月卒業見込み及び2023年3月卒業(卒業後1年以内)の者。

ウ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の過程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2024年3月31日までに修了見込み及び修了後1年以内の者。

エ. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に卒業(修了)見込み及び2023年3月卒業(修了)[卒業(修了)後1年以内]の者。

(3) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上の者。

※ただし「PASCAL入試チャレンジプログラム」修了者は、3.0以上の者。(理工学部は対象外)

(4) 合格から入学までの間に、本学が指定する入学前教育プログラムを受講する者。

(5) 国際教養学部については、次のいずれかの資格を有する者。

ア. 実用英語技能検定2級以上の検定試験の英検CSE2.0スコア2100以上

イ. GTEC検定版(Core/Basic/Advancedタイプ)およびGTEC CBTタイプ 1120点(オフィシャルスコア)以上

ウ. TOEIC® LISTENING AND READING TEST(公開テスト)550以上

エ. TOEFL iBT スコア50以上(Test Date スコア) ※MyBest™スコア不採用

オ. IELTS アカデミック・モジュール(オーバーオール・バンド・スコア)5以上

※外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.17をご確認ください。

## 受験上の配慮が必要な方

身体等に障害があり、受験する上で特別な配慮を必要とする人は、出願書類を提出する前に創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までお申し出ください。その後、2023年7月28日（金）：申請締切日までに、下記の申請を行ってください。

※申請期間外の不慮の事故等による配慮申請は、随時受け付けを行います。配慮内容によって、対応準備に時間がかかる可能性があるため、速やかに創価大学アドミッションズセンターまでご連絡ください。

### <申請内容>

- (1) 本学所定用紙「入試における合理的配慮の申請書」を提出してください。申請をもとに審査を行い、配慮を決定します。
- (2) 配慮の内容が決定次第、「入学試験の合理的配慮の回答書」を送付します。この書類の発送をもって、受験上の配慮を許可することになります。
- (3) 入学試験の出願については、入学試験要項に基づき、別途所定の期間に出願手続きを行ってください。

詳細は、下記の創価大学ホームページで必ずご確認ください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/syougai>



# PASCAL (Performance Assessment of Students' Competency for Active Learning) 入試選考趣旨

創価大学では、2018年度入試から、「PASCAL（パスカル）入試」を導入しました。アクティブラーニング（Active Learning、能動的学習）の要素を取り入れた、総合型選抜です。PASCAL入試の正式名称“Performance Assessment of Students' Competency for Active Learning入試”は、アクティブラーニング（Active Learning）を行うための学生（Student）のコンピテンシー（Competency、行動特性）をペーパーテストではなく、パフォーマンス（Performance）によって評価（Assessment）するという、この入試の目的と特徴をそのまま表しています。

文系学部（経済・経営・法・文・教育・国際教養）および看護学部では、アクティブラーニングの一手法であるLTD（Learning Through Discussion、話し合い学習法）方式のグループワークを行います。LTDは予習とグループディスカッションで構成されます。受験生は予め提示された予習教材を読み、各自で予習ノートを作成します。入試当日のグループディスカッションでは、準備した予習ノートを手がかりにグループで教材の内容について話し合います。その中で評価者（監督員）は、受験生がどのように主体的に自分の意見を表現するか、他者の意見に接してどのように教材への理解を深めていくかなどを観察し、一人一人の主体性、協働性といった行動特性（Competency）の能力・資質を客観的に評価していきます。

理工学部では、アクティブラーニングの一手法であるプレゼンテーション方式での選考を行います。あらかじめ提示された課題の中から、事前にその課題の課題、問題点、解決方法、是非等をまとめてプレゼンテーション資料を作成し、発表すると共に質疑応答を行います。発表および質疑応答を通して、独創性、論理性や協働性といった行動特性（Competency）の能力・資質を客観的に評価していきます。

これらの選考により、受験生の学力の3要素（①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を総合的・多面的に評価し、選考を行います。

第一次選考は書類選考で、第二次選考はすべてオンラインにて実施いたします。

建学の精神である「人間教育の最高学府」にふさわしいこのPASCAL入試を実施し、本学が輩出を目指す人材像である「創造的人間」の資質を豊かに持った学生を迎え入れたいと考えています。受験生の果敢なチャレンジをお待ちしています。

# PASCAL入試の第一次選考における 各学部の評価の視点

## ○経済学部

経済学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、その他に外部英語検定試験または実用数学技能検定、統計検定、情報処理検定などを評価します。また、高校時代までの海外経験、インターンシップ、部活動、地域活動、コンテスト・コンクール、ボランティアなど、受験者のこれまでの活動や実績などを評価します。

## ○経営学部

経営学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、学業での優れた成績（学習成績の状況 [評定平均値]）、その他に実用英語技能検定などをはじめとする英語運用能力や、簿記検定、実用数学技能検定、統計検定、情報処理検定などを評価します。また、これまでに海外留学経験のある人や、学内・課外活動を行ってきた人を評価します。

## ○法学部

法学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、実用英語技能検定などをはじめとする英語運用能力および各種の検定・資格取得を評価します。また高等学校や高等専門学校での学業で優れた成績を収めた人や学内・課外活動を行ってきた人を評価します。さらに高等学校卒業や高等専門学校修了までの間に、海外留学経験のある人を積極的に評価します。

## ○文学部

文学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された全ての項目において丁寧に評価します。学業での優れた成績（学習成績の状況 [評定平均値]）、生徒会活動や部活動の他、各種大会や社会的活動、取得した資格や免許なども評価します。さらに高等学校卒業や高等専門学校修了までの間に、海外留学経験のある人を積極的に評価します。

## ○教育学部

教育学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、高等学校や高等専門学校での学業での優れた成績（学習成績の状況 [評定平均値]）、実用英語技能検定などをはじめとする英語運用能力、生徒会活動や部活動の他、各種大会や社会的活動なども評価します。

## ○理工学部 情報システム工学科

理工学部情報システム工学科ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された全ての項目をもとに、高校での様々な活動、生徒会活動、部活動、各種コンテスト・コンクールへの参加、ボランティア活動、資格（外部英語検定試験、実用数学技能検定、統計検定、情報処理検定、またはCG-ARTS検定など）や免許、留学経験などを評価します。また、理系か文系かを問わず、プログラミングや情報システムに興味があり、独創性を持ち、積極的に学ぶ姿勢を持った人を評価します。

## ○理工学部 共生創造理工学科

理工学部共生創造理工学科ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された全ての項目をもとに、高校での様々な活動、生徒会活動、部活動、各種コンテスト・コンクールへの参加、ボランティア活動、資格や免許、留学経験などを評価します。また、理系か文系かを問わず、科学に関する情報解析や政策などに興味があり、独創性を持ち、積極的に学ぶ姿勢を持った人を評価します。

○看護学部

看護学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された項目を丁寧に評価します。学業での優れた成績（学習成績の状況 [評定平均値]）、出席日数を評価します。さらに高等学校卒業や高等専門学校修了までの間に取得した検定・資格なども評価します。

○国際教養学部

国際教養学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、その他に調査書に記載された全ての項目において丁寧に評価します。学業での優れた成績（学習成績の状況 [評定平均値]）、生徒会活動や部活動、また各種大会や社会的活動、取得した資格や免許などです。さらに高等学校卒業や高等専門学校修了までの間に、海外留学経験のある人を積極的に評価します。



# 選考方法

二段階選考を行います。

＜第一次選考＞ 200点（全学部）

書類審査

(1) 調査書

(2) 自己推薦書（本学所定の用紙 800字以上1000字以下）

※国際教養学部は英文タイピングで記入してください。単語数は450語以上550語以下。

(3) 出願要件・資格等証明書類

＜第二次選考＞ 140点（うち50点は第一次選考×0.25）

【経済学部・経営学部・法学部・文学部・教育学部・看護学部・国際教養学部の第二次選考】  
(LTD方式)

第一次選考合格者に対し下記の選考を行います。第一次選考合格者には「予習教材」と「予習ノート」（本学様式）、「オンライン選考での注意点（映像）」を提示します（第一次選考合格発表日に郵送する「第二次選考のご案内」にて通知）。受験者は事前に「予習教材」を学習し、創価大学ホームページで公開している「LTDガイダンス映像」を参考に、「予習ノート」を作成のうえ、第二次選考当日は手元に準備してください。

選考はオンライン会議システム「Zoom」を利用して行います。

(1) LTD（Learning Through Discussion）方式のグループワーク（60分）

(2) 面接試験（個別面接）（15分）

※面接は、面接員2名、受験者1名で行います。

※国際教養学部は、面接試験を日本語と英語の両言語を用いて行います。

【理工学部の第二次選考】

(プレゼンテーション方式)

第一次選考合格者に対し下記の選考を行います。あらかじめ、学科ごとに第一次選考合格者用の課題を提示しますので、受験者はその中から興味ある課題を1つ選び、事前にその課題の概要、問題点、解決方法等をまとめて、プレゼンテーション資料を作成のうえ、そのファイルを事前に提出してもらいます。

プレゼンテーション資料の提出は、第一次選考合格者専用ページから10月10日（火）までにアップロードしていただきます。第一次選考合格者専用ページのリンクは、「第二次選考のご案内（第一次選考合格通知）」に記載します。データ提出後は、原則修正できません。

第二次選考では事前に提出してもらった資料を用いて発表してもらいます。

選考はオンライン会議システム「Zoom」を利用して行います。

※プレゼンテーション資料は、PCで作成したものとしますが、作成のために使用するソフトウェアについては問いません。

(1) 発表および質疑応答

発表と質疑応答は、原則受験者4名1グループで行い、個人で5分発表後、受験者相互に5～10分質疑応答を行ってもらいます。

4名1グループでの実施の場合、4名×（5+5～10）分で約40～60分となります。

(2) 面接試験（個別面接）（15分）

※面接は、面接員2名、受験者1名で行います。

◆第一次選考合格者用課題

(1) 情報システム工学科

次のテーマのうち1つ選び概要と問題点を述べ、その解決方法について意見を述べよ。

- ①DX（デジタルトランスフォーメーション）
- ②対話型AI（Chat GPTなど）
- ③数学のゲーム開発への応用

(2) 共生創造理工学科

次のテーマから1つ選び、背景や問題点を上げ、それに対する解決策や自分の意見を述べよ。

- ①プラスチックの使用
- ②遺伝子組換え食物
- ③再生可能エネルギー
- ④フードロス

<評価>

第一次選考結果と第二次選考結果を合わせて、総合的に評価します。

# 入学試験日程等

## 入学試験日程等

出願期間	第二次選考日	合格発表
2023年9月1日(金) )	2023年10月14日(土) 対象学部：経済、経営、法、文、教育、看護、国際教養学部	〈第一次選考合格発表〉 2023年9月26日(火)
2023年9月8日(金) 〈締切日消印有効〉	2023年10月15日(日) 対象学部：理工学部	〈第二次選考合格発表〉 2023年11月1日(水)

※合格者には入学前教育プログラムを課します。

## 試験時間・試験科目

日時	経済学部	経営学部	法学部	文学部	教育学部		看護学部	国際教養学部
	経済学科	経営学科	法律学科	人間学科	教育学科	児童教育学科	看護学科	国際教養学科
2023年10月14日(土)	出題科目							
10:30～11:30	LTD方式のグループワーク60分※1							
	休憩(昼食)							
13:15～	面接※2							

- 試験開始の30分前(10:00)までにZoomの待機室に入室してください。(URL等は第一次選考合格者に通知します。)
- 面接は、大学で指定した試験開始時刻までにZoomの待機室に入室していない場合は、受験することができません。
- ※1 P.9〈第二次選考〉参照。
- ※2 面接員2名、受験者1名での個別面接(15分)を行います。国際教養学部については、日本語と英語の両言語を用いて行います。

日時	理工学部	
	情報システム工学科	共生創造理工学科
2023年10月15日(日)	出題科目	
10:10～11:10※1	プレゼンテーション資料を用いた、発表および質疑応答※2	
	休憩(昼食)	
14:00～	面接※3	

- 試験開始の10分前(10:00)までにZoomの待機室に入室してください。(URL等は第一次選考合格者に通知します。)
- 面接は、大学で指定した試験開始時刻までにZoomの待機室に入室していない場合は、受験することができません。
- ※1 4名1グループの場合。グループの人数により終了時間は異なります。(最大5～6名)
- ※2 P.9〈第二次選考〉参照。
- ※3 面接員2名、受験者1名での個別面接(15分)を行います。

# 受験日（第二次選考）の注意事項

## 第二次選考について

オンラインでの選考の実施になります。受験に際しては、インターネットに接続可能な、受験者の顔の映像を映すことができるカメラ付きの端末（パソコン、タブレット、スマートフォン等）が必要です。そのうえで、インターネット通信環境が安定しており、生活音等の影響がない場所で受験してください。

大量のデータ通信が発生する恐れがあるため、また安定した通信環境での受験のため、パソコンの場合はLANケーブルに接続された状況または安定したWi-Fi環境下、タブレット、スマートフォン端末の場合は安定したWi-Fi環境下で受験できるようにしてください。パソコンでの受験を推奨いたしますが、使用端末による受験上の不利はありません。ただし、理工学部プレゼンテーション選考については、作成したプレゼンテーション資料を試験中に画面共有してもらいますので、パソコンでの受験を推奨いたします。

第一次試験合格者に対しては、専用ホームページでオンライン選考での注意点等を配信するとともに、事前に通信環境のテスト（必須、P.14参照）を行います。

なお、通信端末や通信環境および、理工学部におけるプレゼンテーション資料の準備が難しい場合には、個別にご相談に応じます。

## 受験票について

### <第一次選考受験票>

- (1)出願の手続きが完了し、出願書類が不備等なく出願資格を満たしていれば、郵送到着数日後からマイページにて印刷できます。「受験票」を各自印刷してください。
- (2)「受験票」はインターネット出願のマイページに表示されます。A4サイズの用紙に印刷してください。印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。
- (3)インターネット出願のマイページから「受験票」を表示し、記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。  
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までご連絡ください。
- (4)第一次選考受験票は、第一次選考合格発表の合否確認に使用します。

### <第二次選考受験票>

- (1)第一次選考合格者には、「第一次選考合格通知（第二次選考受験票）」および「第二次選考のご案内」を郵送します。
  - (2)第二次選考当日には、「第一次選考合格通知（第二次選考受験票）」を必ず手元に準備してください。
- ※第一次選考受験票は不要です。

郵送日：2023年9月26日（火）  
（到着は1～3日後になります）

## 第二次選考受験上の注意点

### <LTD方式・プレゼンテーション方式共通の注意点>

- (1)第二次選考受験票（第一次選考合格通知）は、受験時必ず手元に準備し、いつでも提示できるようにしておいてください。
- (2)第二次選考の際は、時計があった方が便利です。時計は各自で極力ご準備ください。ストップウォッチの利用も可とします。
- (3)「Zoom」のシステム利用時は、パソコンでの機能が充実しており、スムーズに操作できます。
- (4)「Zoom」のシステム利用時の通信量は、1時間程度で約500～700MB（メガバイト）を消費しますので、LANケーブル接続のパソコン利用以外の場合は、できるだけWi-Fi環境下での受験を推奨します。ただし、公衆無線LAN（Wi-Fi）は通信速度が安定しないため利用しないでください。
- (5)受験場所は、生活音等による受験の妨げがないよう、静穏な環境を各自ご検討ください。生活音に十分配慮したうえで、自宅での受験も可とします。
- (6)受験時、口元が見えない場合には話しているかどうか確認しづらいため、画面上で口元が隠れないように注意してください。
- (7)受験者の話し声が小さい場合、また他の受験者の声が聞き取りづらい場合は受験が不利になる場合がありますのでご注意ください。受験時にイヤホン、イヤホンマイク、ヘッドセット等の使用は可とします。
- (8)受験時、利用端末のバッテリー残量には注意をしてください。
- (9)服装は自由です。

### <LTD方式の注意点>

LTDの際、手元に置けるものは受験票、予習ノート、筆記用具、時計になります。予習教材をLTD中に見ることはできません。

### <プレゼンテーション方式の注意点>

プレゼンテーションおよび質疑応答の際、手元に置けるものは受験票、プレゼンテーションに必要な資料やメモ、筆記用具、時計になります。

※オンライン受験上の質問に対しては、本学ホームページ上にQ&Aを設けます。そちらも確認をするようにしてください。



<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/onlineqanda/>

## 第一次選考合格者に対しての通信環境テストについて

第一次選考合格者に対しては、第二次選考のオンライン接続の通話環境テストを以下の日時にて行います。各受験者の実施時間は、第一次選考合格発表日に郵送する「第二次選考のご案内」にて通知します。

大学から時間帯を指定しますので、対応できるように準備をお願いいたします。通信環境テストは複数名のグループごとに20～30分程度で行います。

大学が指定した実施日時でどうしても都合がつかない場合は、個別にご相談に応じます。

実施日：10月7日（土） 9：15～17：45

- ① 9：15～ 9：45    ②10：00～10：30    ③10：45～11：15    ④11：30～12：00  
⑤13：30～14：00    ⑥14：15～14：45    ⑦15：00～15：30    ⑧15：45～16：15  
⑨16：30～17：00    ⑩17：15～17：45

## 不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

また、受験したPASCAL入試の全ての選考の成績を無効とします。

なお、不正行為を行った場合、警察に被害届を提出することがあります。

- (1)志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど)をすること。
- (2)受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (3)試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (4)試験において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (5)試験において監督者等の指示に従わないこと。
- (6)その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

# 出願書類

## 出願書類

出願に当たって必要な書類は以下のとおりです。



- ※1 PASCAL入試の出願書類はインターネット出願ページよりダウンロードして印刷し、記入する必要があります。
- ※2 調査書や自己推薦書に記載した資格や実績等については、それを証明する書類（A4サイズ、コピー可）を必ず提出してください。
- ※3 国際教養学部の出願者は、学部が定める出願要件の証明書類も提出してください。
- ※4 「PASCAL入試チャレンジプログラム」の修了者で学習成績の状況（評定平均値）が3.0以上3.5未満の場合は、「修了証」のコピー（A4サイズ）を必ず提出してください。（理工学部出願者は対象外）

## 出願書類の説明

出願書類	提出種別	内容
1. 入学志願票 (顔写真データ※が必要です)	必須	1通（インターネット出願で出願手続き完了後に印刷（片面・両面およびカラー・モノクロいずれも可）したもの） ※2023年8月1日以降に撮影したものを志願票にアップロードする
2. 調査書	必須	1通（2023年8月1日以降に発行したもの、厳封したもの）
3. 自己推薦書	必須	1通（インターネット出願ページから <b>必ず片面</b> で印刷し、所定事項を本人が記入したもの） 厳封する必要はありませんが、資格等を記載した場合は、証明書類を必ず同封してください
4. 資格・実績等の証明書類	該当者のみ	自己推薦書に記載した資格・実績を裏付ける証明書類のコピー（A4サイズ）
5. 国際教養学部が定める出願要件証明書類	該当者のみ	国際教養学部が定める出願要件の証明書類 国際教養学部の出願者のみ
6. 「PASCAL入試チャレンジプログラム」修了証	該当者のみ	「PASCAL入試チャレンジプログラム」修了証のコピー（A4サイズ）

以下に説明する各項目をよく読み、出願書類を間違いのないよう準備してください。

### 1. 入学志願票

- ・「出願手続き」をご確認の上、インターネット出願で出願手続きをしてください。
- ・出願後は志望学部・学科の変更は認めません。

〈個人コードについて〉

入学志願票には6桁の「個人コード」が印字されています。この「個人コード」は、志願者の個人番号です。問い合わせ等の際に確認することがありますので、お手元に控えておいてください。

## 顔写真データ ※2023年8月1日以降に撮影したもの

- ・インターネット出願にて出願手続きする際に、顔写真データが必要（アップロード形式）となります。
- ・登録できる写真データは、「jpg (jpeg)」「png」「bmp」「gif」「HEIF (heic)」形式で、データ容量は3MBまでとなります。
- ・画像は正面上半身（脱帽）、背景は単色無地。
- ・カラー・白黒ともに可。ただし、スナップ写真は不可。
- ・試験当日に眼鏡を着用される方は、必ず眼鏡着用の写真データを登録してください。
- ・合格した場合、この写真データを入学後に交付する「学生証」の写真に使用します。

## 2. 調査書※2023年8月1日以降に発行したものに限る

- ・1通提出してください（原本のみ、コピー不可）。高等学校等に依頼してください（厳封）。
- ・自己推薦書に記載する資格、経験、実績について、またP.7～8の「第一次選考における各学部の評価の視点」に記載のある資格、経験、実績などを所持している場合、そのことについて調査書に記載してもらえよう高等学校等に依頼してください。
- ・調査書等に記載の氏名が現在と異なる場合は、改名を証明できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

## 3. 自己推薦書（学校長等の押印不要）

- ・インターネット出願ページからダウンロードして、**片面A4サイズ**で印刷して使用してください。
- ・自己推薦書の所定の事項については本人が**鉛筆**で記入してください。  
※国際教養学部については、自己推薦文は英文でタイピングしてください。その他の所定の事項は、**鉛筆**手書きで記入してください。
- ・高等学校等における校内外での活動実績や競技・大会・コンクール等出場歴、および資格・スコア・免許等を記入する場合は、それらの裏づけとなる証明書等のコピーを同封してください。また、資料はA4サイズでコピーしてください。外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.17をご確認ください。
- ・資格は取得している高位のもののみ記載してください。
- ・記載できるのは出願期間内に取得完了している資格のみです。出願期間締切後に取得結果が分かるものは記入できません。
- ・厳封する必要はありません。

## 4. 資格・実績等の証明書類

- ・調査書、自己推薦書に記載された資格やスコア、諸活動等を証明する書類の写しを提出してください。公的な証明書類がなく、学校が証明書類を作成する場合は、学校長等の押印をしてください。それ以外の場合は、学校長等の押印は不要です。
- ・提出書類は、A4サイズで統一してください。また、提出枚数は問いません。
- ・外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.17をご確認ください。
- ・各実施団体が発行する証明書類に学校長等の押印は不要です。

## 5. 学部が定める出願要件証明書類

- ・国際教養学部の出願者は、学部が定める出願要件の証明書類を提出してください。

## 6. 「PASCAL入試チャレンジプログラム」修了証

- ・「PASCAL入試チャレンジプログラム」事務局発行の修了証のコピーをA4サイズで提出してください。
- ・プログラム修了者のうち、学習成績の状況（評定平均値）が3.0以上、3.5未満の方は必ず提出してください。3.5以上の成績の方は提出不要です。
- ・理工学部の志願者は、このプログラム修了による成績緩和措置の対象外です。



## 外部英語検定試験の証明書類・提出方法について(PASCAL入試)

- 調査書・自己推薦書に外部英語検定試験を記載する際の証明書類・提出方法について
- 国際教養学部出願者は、インターネット出願時に出願資格に該当する外部英語検定試験（出願資格基準）を選択してください。

提出方法は、検定試験ごとに異なります。下記に記載している方法以外での提出は、一切認められませんので、必ずご確認の上、指定の方法で提出してください。

【提出パターン①】 スコア等証明書のコピーを他の出願書類と一緒に郵送	
検定試験名	提出方法詳細
実用英語技能検定	●出願書類として、 <u>合格証明書（和文・英文どちらでも可）、CSEスコア証明書のどちらか1つのコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <b>個人成績表は、認めませんのでご注意ください。</b>
・GTEC検定版 （Core/Basic/Advancedタイプ） ・GTEC CBTタイプ	●出願書類として、 <u>OFFICIAL SCORE CERTIFICATE※のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <b>SCORE REPORTは、認めませんのでご注意ください。</b>
TOEIC® LISTENING AND READING TEST （公開テスト）	●出願書類として、 <u>公開テスト：Official Score Certificate（公式認定証）※のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <b>「団体特別受験制度（IP：Institutional Programテスト）」は対象外ですのでご注意ください。</b>
IELTS アカデミック・モジュール （オーバーオール・バンド・スコア）	●出願書類として、 <u>IELTS成績証明書（Test Report Form-TRF）のコピー</u> を、他の出願書類とともに郵送してください。

【提出パターン②】 本学出願前に、実施団体から創価大学宛にスコア証明書の直送手配をかけ、直送依頼をかけたことがわかるもの（依頼履歴や確認メール）とTest Taker Score Reportのコピーを、他の出願書類と一緒に郵送	
検定試験名	提出方法詳細
TOEFL iBT （Test Date スコア） ※MyBest™スコア不採用	● <b>本学出願前に、実施団体から創価大学宛（大学コード B413）に、Official Score Reports（電子データ）の直送手配をかけてください。</b> ●出願書類として、 <u>直送依頼をかけたことがわかるもの（依頼履歴や確認メール）を印刷し、Test Taker Score Reportのコピー</u> と併せて、他の出願書類とともに郵送してください。 ※ <b>直送手配は、出願期間締切最終日までに本学で電子データが確認できるように、必ず余裕をもって手配（出願書類提出1週間前までを目安）を行ってください。電子データが間に合わない場合は、提出書類として認めません。（出願期間前に直送手配をしてもかまいません。）</b> ※スコアの直送において、手配ミス等、いかなる理由であっても本学では責任を負いかねます。

# 出願方法・入学検定料

## 1 入学検定料

入学検定料：33,000円（入学検定料の他に振込手数料がかかります。）

納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願期間内に必要書類を提出しなかった、もしくは、出願が受理されなかった場合に限り、返還申請期限内（下記リンクを参照）に申請した場合、返還いたします。※手数料の返還はできません。

該当する場合は、「[入学検定料の返還について（リンク）](#)」を確認してください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/>

## 2 出願手続きの方法（インターネット出願）

出願は、「インターネット出願」に限ります。

インターネットに接続でき、印刷できる環境（PCとプリンター等）を準備してください。または、スマートフォン、タブレットでの操作も可能ですが、この場合もコンビニエンスストア等を利用して書類を印刷できる環境が必要です。

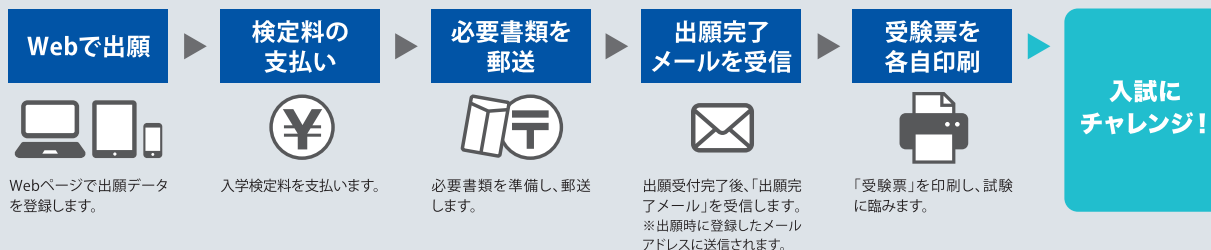
本学のウェブページ（<http://www.soka.ac.jp/>）から「インターネット出願」専用サイトへアクセスしてください。

具体的な「[インターネット出願の出願手続き（リンク）](#)」はこちらからご覧ください。

<https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/>



### インターネット出願の流れ



※出願書類を郵送後、出願受付完了まで数日かかります。

<お問い合わせ先>

■入学試験制度、入学試験の実施に関すること、入学手続きについて

創価大学アドミッションズセンター TEL：042-691-4617

【月～金】9：30～17：00、【土】9：30～12：00、日曜祝日、年末年始は除く

出願書類に不備があった場合、下記の専用窓口からご連絡します。

**「創価大学入試受付センター（TEL:03-6738-9287）」**

専用窓口は、不備書類対応専用のため、その他のお問い合わせは、上記のアドミッションズセンターにご連絡ください。

個人情報について

出願書類に記入していただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入学試験、入学手続きおよび入学後の本人認証、各種連絡に使用します。

また、これらの個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づいて厳重に管理します。

# 合格発表について

## 1 合格発表の方法

- ①合格発表は、ホームページ上で行います。ホームページは、スマートフォン・パソコンからアクセスできます。確認可能期間は、以下の表を参照してください。掲示による合格発表は行いません。
- ②第一次選考合格者には、「第一次選考合格通知（第二次選考受験票）」および「第二次選考のご案内」を郵送します。第二次選考合格者には、「合格通知」および「入学手続きのご案内」を郵送します。
- ③不合格者には、本学からの郵便等での個別通知は行いません。
- ④合否についての問い合わせには、一切応じません。

	発表日時	インターネットによる 合否確認可能期間
PASCAL入試（第一次選考）	2023年9月26日（火）	2023年9月26日（火）午前10：00～ 9月29日（金）午前10：00
PASCAL入試（第二次選考）	2023年11月1日（水）	2023年11月1日（水）午前10：00～ 11月4日（土）午前10：00

## 2 合格案内サービスについて

スマートフォン・パソコンから合否を確認することができます。

合格案内の時間帯

合格発表日の午前10時から所定の期間内は、いつでも確認できます。ただし、それ以降は確認できませんのでご注意ください。

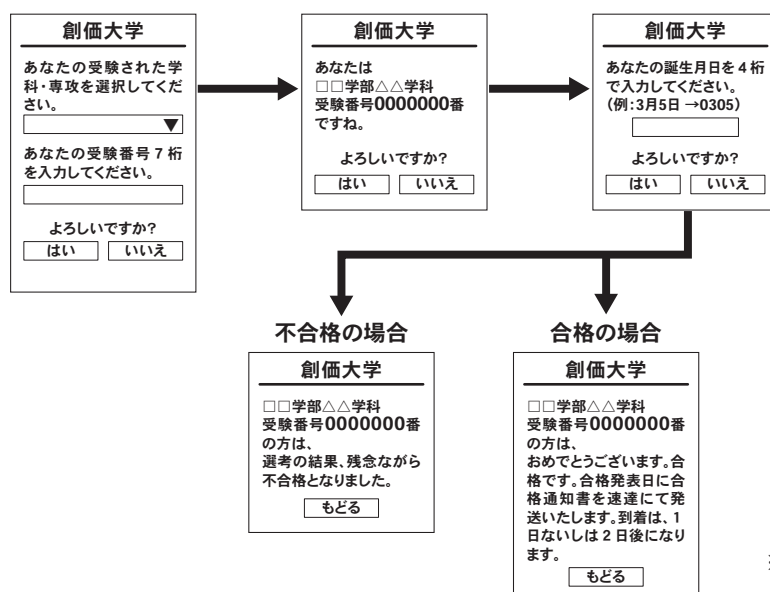
### 【インターネット（スマートフォン・パソコン）による合否確認（受験生の操作手順）】

インターネットアドレス(URL)  
<https://www.gouhi.com/soka/>  
(スマートフォン・パソコン共通)



※QRコードリーダー対応スマートフォンをお持ちの方は、こちらのQRコードを読み取り、表示されたURLに接続してください。

### スマートフォン・パソコン画面操作手順



※スマートフォン・パソコンの画面デザインは、変更される場合がございます。

# 入学手続きについて

## 入学手続き（スケジュール）

①入学手続きは、次の手続きを全て行って完了します。

PASCAL入試合格者（第二次選考合格者）には、合格発表日に「合格通知」および入学手続きに関するご案内を郵送します。入学手続きに関するご案内（到着は、合格発表日の1～3日後になります）に従って手続きを行ってください。

【1】 入学金の振込、第1次入学手続き（オンライン）

【2】 学費等諸納付金の振込

PASCAL入試	【1】 入学金振込期限・ 第1次入学手続き締切日	【2】 学費等諸納付金振込期限
		2023年12月13日（水）

※上記スケジュールは、変更する場合がございます。

【3】 第2次入学手続き（3月）

②期限内にすべての手続きが完了しない場合は、合格を取り消します。

③入学手続きには、「卒業証明書」の提出と入学する際の「保証人」を明確にしておく必要があります。

## 入学前教育プログラムについて

合格者は、合格から入学までの間に、本学が指定する入学前教育プログラムを受講することになります。11月中旬までに入学前教育プログラムに関するご案内を通知しますので、詳しくはその内容をご確認ください。

# 入学金・学費・諸費

## 1年次の納付金について（全入試共通）

「入学金振込期限」内に入学金を納付してください。なお、一度納めた入学金は入学を辞退しても返還しませんので、ご注意ください。入学金を除く学費等の納入は、1回払いか、2回払いが選択できます。

### ■1年次の納付金（2024年度予定）

内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
学費	授業料	950,000円	970,000円	1,280,000円	1,240,000円	1,210,000円
	実習費	-	-	90,000円	160,000円	-
諸費	学友会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
計		1,169,000円	1,189,000円	1,589,000円	1,619,000円	1,429,000円

### ■2回払いで納付する場合の納付金（2024年度予定）

	内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
1回目 (春学期)	入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	-	-	45,000円	80,000円	-
	諸費	学友会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
	計		694,000円	704,000円	904,000円	919,000円	824,000円

	内訳	項目	経済・経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部	国際教養学部
2回目 (秋学期)	入学金		-	-	-	-	-
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	-	-	45,000円	80,000円	-
	諸費	学友会費	-	-	-	-	-
	計		475,000円	485,000円	685,000円	700,000円	605,000円

- ※1 学友会費は、実情に即して改定されることがあります。
- ※2 一般社団法人日本看護学校協議会共済会が運営する総合補償制度（Will2）の保険料（年間保険料4,500円）が別途、毎年必要になります（保険料変動あり）。
- ※3 学費には、往復航空運賃、留学先授業料、海外傷害保険料が含まれています。その他の費用（ピザ代、寮費・ホームステイ費、現地大学健康保険費、食費、交通費など）は全て自己負担となり、各留学先の国によって異なります。2023年留学の参考として、カナダ約78万円～（1CAD=107円）、オーストラリア約78万円～（1AUD=96円）、アメリカ約158万円～（1USD=142円）です。また、留学先での生活状況・為替の変動によって更に費用が掛かる場合や、現地留学先大学での学生受け入れや住環境の状況により、今後寮費・ホームステイ費が変動する可能性があります。（為替レートは2023年6月20日時点です。）

2回払いの2回目（秋学期分）の納入期間は、秋学期の10月中旬頃から11月上旬頃までです（予定）。秋学期分の納付書は、10月中旬頃に郵送します。

上記の学費のほかに、教職課程を希望する場合は、別に「課程登録費」が必要になります。	課程	登録費（1年生または2年生）	更新費（教育実習登録時）
	教職課程（幼・小）	25,000円	25,000円
	教職課程（中・高）	25,000円	25,000円

## 2年次以降の納付金について

2年次以降は入学金、学友会費を除いた、授業料、実習費を納金いただきます。